

いるまシルバーだより

一般社団法人 入間市シルバー人材センター

令和8年1月号 第108号



ご挨拶

池上理事長 2P
杉島市長 3P

特集

第11回元気な入間
ウォーキング大会 6P
入間万燈まつり 7P

新年のご挨拶

一般社団法人 入間市シルバー人材センター

代表理事 理事長

池上 久雄



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、各分野において安全就業への取り組みを最優先でお願いし、ご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。更には、センターを地域にとってより一層必要とされる事業体とするため、「スマイル to スマイル」を核に事業展開する上で、多大なるご理解とご協力を賜りましたことにも重ねて感謝申し上げます。

さて、昨今は異常気象に加え、国内外における政治の不安や物価高騰、社会・経済情勢の変化が、私たちの生活環境に大きな影響を与えていています。このような激動の時代だからこそ、私たちシルバー人材センターは、働く意欲のある高齢者の「出番」を創出し、地域社会の担い手として貢献するという使命を改めて強く感じております。

本年を迎える際は、「新たな仲間づくり計画」(会員増強)を基本に据え、取り組みを強化いたします。また、私たち生涯現役を夢見て過ごしてきたシルバー世代の最後は、地域社会との密接な関係性を発揮していく必要があるかもしれません。センターとしても、地域との連携をさらに深めていくとともに、安全性を最重点目標に据え、「会員の就業事故ゼロ」を目指してまいります。

作業現場の往復時における車両事故を含めた一人一人の安全確保、熱中症への対策、感染症への注意喚起など、会員の皆様が安心して就業できる環境づくりに努めてまいります。

結びに、会員皆様、関係各位のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



入間市シルバー人材センターの皆さまへ

入間市長

杉島 理一郎



あけましておめでとうございます。

入間市シルバー人材センター会員の皆様ならびにご家族の皆様には、健やかに新年をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

平素は市政運営の推進に格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

近年、我が国では諸外国に例をみないスピードで高齢化が進行しております。本市においても、年少人口・生産年齢人口の減少が進む一方で高齢者の人口は年々増加しております。令和7年（2025年）には団塊の世代の全てが75歳に到達したことに加え、令和22年（2040年）にはいわゆる団塊ジュニア世代が65歳以上となり、総人口における高齢者の割合がピークに達する見込みです。こうした状況の中で、高齢者一人ひとりが生きがいや役割をみつけ、社会とのつながりを持ち続けながらいつまでもお元気に暮らしていくことが重要です。

入間市シルバー人材センターは、まさにその高齢者の生きがいを支える心強い存在です。清掃や植栽、事務など、地域のさまざまな分野で会員の皆様が力を発揮されており、その姿は多くの市民にとって頼もしいものです。社会全体が大きく変化する今こそ、世代を超えて助け合い、学び合いながら地域を支えることが求められています。会員の皆様方が長年にわたり積み重ねてこられた活動は、地域の支え合いの輪を広げる大切な力となっています。

本市は令和8年に市制施行60周年という大きな節目を迎えます。この記念すべき年を、市民の皆様とともに祝いできることを大変嬉しく思うとともに、長年にわたり地域を支えてこられた入間市シルバー人材センターの皆様の貢献が、今日の入間市の発展を支えてきた大きな原動力であることに改めて深く感謝申し上げます。今後も、社会の変化に合わせて新しい分野にも挑戦しながら、さらに活動の幅を広げていかれることを期待しております。年齢を重ねても就業を続けることで生きがいと健康を維持できるよう、確かな知識と豊かな経験を活かしながら地域の発展にご協力くださいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。本市としても、引き続き高齢者の方々が健康で生きがいを感じながら安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。

結びに、入間市シルバー人材センターのますますのご発展と会員の皆様方のご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

理事会よりのご挨拶

謹んで新春のご挨拶を申し上げます

代表理事	理事長	池上 久雄	(正会員)
代表理事	副理事長	黄倉 貢	(正会員)
常務理事		池島 直人	(職員)
理事		井ヶ田 剛	(行政)
		柿本 清三	(正会員)
		君島 松枝	(正会員)
		坂本ひとみ	(正会員)
		末永 芳男	(正会員)
		松村みどり	(正会員)
		本橋 洋志	(正会員)

理事	山本 勝雄	(正会員)
監事	戸川 俊行	(正会員)
	長濱 道廣	(正会員)
事務局職員		
事務局長(常務理事)	池島 直人	
事務局次長	高山 京子	
事務局係長	的場 雄太	
事務局主任	小林 辰也	
事務局主事	佐藤 夢菜	

委員会活動報告

総務 委員会

総務委員会は、「センターと会員の皆様を繋ぐ窓口」として、様々な活動に取り組んでおります。

まず、毎月1～4週目の水曜日に開催される入会説明会では、受付業務に加え、「会員の体験談」を週替わりでお話しし、入会希望者の皆様にセンターの魅力や活動の楽しさを熱くお伝えしています。また、新しい仲間を迎えるための「サークルパンフレット」の更新作業にも携わり、7月の発行に貢献しました。その他、10月発行の「会員の皆様お知らせ版」の封入発送作業も行いました。



次に、センター2大イベントの一つ、11月8日の「ウォーキング大会」では、実行委員として企画・運営にも貢献いたしました。今年は「スマイルtoスマイル」でのアンケートのご意見を参考に、7kmコースと6kmコースを設定。152名の方々が参加され、秋晴れのもと、全員が無事に笑顔でゴールすることができました。皆様の温かいご協力に心より感謝申し上げます。

そして、ただいま総務委員会は、来年3月開催予定の「文化祭」に向けて準備を進めております。文化祭は、皆様の特技や趣味が花開く華やかなイベントです。「皆様に心から喜んでいただける文化祭」になるよう、企画してまいりますので、作品の出展やイベントへのご協力・ご参加を心よりお待ちしております。

【副委員長 君島初枝】

安全・ 適正就業 委員会

当委員会は「安全第一」を旗印に安全パトロールや交通安全講習会等を実施しています。しかしそのような活動に反して、刈払機使用の際にルールが遵守されておらず石を飛散させ損害が発生してしまった事故も発生しています。今後もパトロールを継続し事故0を目指して取り組んでまいります。



シルバー事業での事故の多くが、転倒に起因するものが多くを占めていることから、埼玉県シルバー人材センター連合よりフレイル測定の実施要請がありました。フレイルとは健康な人と要介護の中間の人を言います。当センターにおいても元気で働く皆様方に研修会及びフレイル測定を実施しました。参加者はまだまだ元気で、シルバーセンターのモットーで有る社会貢献の意志を強く感じました。来年度以降も続けて行きたいと考えています。

今後も会員の皆様方には、安全就業のご協力を宜しくお願い致します。【委員長 本橋洋志】

会員募集 委員会

会員募集委員会では毎月市内各地にシルバー人材センター（以下センター）のチラシをポスティングして新規会員を募集しています。また、センターでは第5週に入会説明会が開催されていない為、10月29日（水）に「秋の出張入会説明会」を企画し藤沢地区センターにて実施しました。当日は7人の方がご参加ください、局長の入会に際する説明、委員会メンバー2名によるセンターでの就業体験談を聞いていただきました。その他、10月のポスティングでは、ウォーキング大会のチラシも会場近辺にポスティングし、当日は給食担当として、イベント班の作った焼きそばや、インスタント味噌汁を参加者の皆様へと配りました。スタート時の曇天も、ゴール時には青空になり大会は無事終了しました。



【委員長 松村みどり】

元気で働く仲間

宮原 久助 さん

今回は、宮原久助（ミヤハラキウスケ）さん（86歳）にインタビューさせていただきました。

平成21年10月21日16年前に元事務局長森田さんに誘われて入会。

最初は障子・ふすま張りから始まり、その後すぐやる作業班で15年。昨年からフリーになり万燈祭りや航空ショーなどの交通整理を行い、今でもシルバー会員として関わっておられます。いろいろな仕事を通して、たくさんの人と知り合いになれた事が良かったと話されていました。

趣味は、三味線、民謡など幅広く活動され、シルバーセンターのサークルでは、ハイキング、パソコン教室に「若い高齢者」を目指して楽しく参加していらっしゃいます。

入会して、シルバーの佐渡旅行に行った事が一番印象に残ったと楽しそうに話しておられました。

毎日充実した日々を送られている様子に、私たちもパワーをいただき、前向きに生活して行けたら良いと思いました。



津金 のぞみ さん

津金のぞみ（ツガネノゾミ）さん（85歳）にインタビューさせていただきました。

平成17年に入会。病院の介助の仕事を開始し、それから14年、様々な仕事に従事しました。

現在、マンション等、3件の屋外清掃を並行して就業しています。

また、イベント班に所属し、焼きそばの調理をいろいろな場所で活動しています。

（インタビューのあとも、すぐ万燈祭り向けの準備にとりかかられました）

サークルも「シニアうた声サークル」、「パーティシェール気分の女子会」に所属して楽しんでいます。

毎年元気な入間文化祭では、「コーラスに参加したいのですが、イベント班で調理の作業が忙しく、歌えない」と残念がっておられました。

仕事も趣味も、バイクで軽快に出かけます。

また、冬近くになると、実家のリンゴの収穫の手伝いにも行かれるそうです。

仕事することが、生活のはりあいとなり、時間のメリハリがつき、なにより人とのかかわりが楽しいと、おっしゃいました。

まさにパワフルなシルボンヌ（シルバー人材センターで働く女性の愛称）ですね。



準備運動



受付



-SJC ウォーク2025

スタート



白鷺も見守ってくれていました 😊

入間万燈 まつり

10月25日
26日



2日間

雨にも負けず頑張った
イベント班!!
本当にお疲れ様でした。



IRUMA

11月8日



ゴール（食事）



(写真／森内・今泉・山本)



冬の使者 川島町越辺川の白鳥

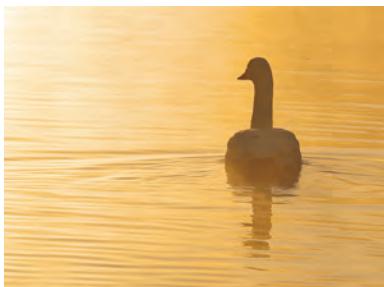
森内 悟（計算班）

毎年11月過ぎになると、シベリアから越冬のために越辺川（おっぺがわ）にコハクチョウの群れが飛来します。

多い日には70羽近くの白鳥が飛来するそうです。

川の幅が広くないので間近で観察することができます。

なかなか愛嬌のあるかわいい顔をしていますが、さすがに渡り鳥だと感じるのが、かなりの筋肉質の体形をしているのが確認できます。大勢の白鳥の中には、幼鳥を守りながら行動する家族などもたくさんいます。



夜は浅瀬で羽を休め、夜明けとともに動き出し、明るくなると、グループごとに周囲のえさ場に向けて飛び立ちます。そして、昼過ぎ3時前後に戻ってきます。そのため、日中は白鳥はほとんどいません。その間は、

カモの仲間たち等が相手をしてくれると思います。

飛び立つ前の早朝や帰ってきてからの夕方近くには、羽繕いをしたり、仲間と戯れたり、岸辺の川草を食べたり色々な自然の行動を見ることができます。飛び立つ時の力強さ、飛翔する優雅な姿、また、真冬の早朝、気嵐の中に佇む幻想的な姿など魅力いっぱいです。



その様子を見ようと、また写真に収めようと沢山のギャラリーやカメラマンが訪れます。

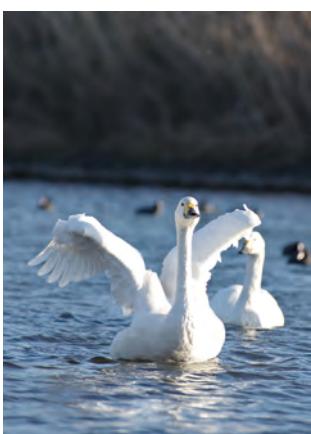
皆さんも、一度訪れてみては如何でしょうか？



飛来地周辺は、ボランティアの方々により管理されており、通り道もある程度整備されています。足元に注意して川に落ちないようにしてください。少し離れますが、駐車場もトイレもあります。



朝は夜明けから、8時ころまで、お昼は、2時ころから夕方まで観察することができると思います。



なお、3月には北帰行が始まり、新潟県の瓢湖を経由してシベリアへ帰るそうです。

詳しくは、川島町のホームページで確認してください。

日々の飛来数を知ることもできます。身近にいても、野生の鳥たちです。守るためにの注意事項等が記載されています。

寒い時期なので、しっかり防寒対策（服も、靴も）をしてお出かけください。



刺 激

又村 弘幸（植木班）

定年退職で再就職を考えた時、仕事より体力のある内に目標の100名山を登ることを優先しようと思いました。今まで75座を登り途中で断念することはできませんでした。

山登りは20歳ごろから始め、結婚を契機に30代、40代、50代半ばまでは3000m級の山へは数回しか行かず近くの秩父方面へ行っていました。やはり家族のことを思えば当然かも知れません。

50代の半ば、心臓の手術を2回受けたことが転機になりました。子供は自立し、これからは二人きりの生活、家族へのリスクは少ないとの思いの再挑戦でした。

それから退職後の2年がかりで達成し、最後は北海道の利尻山でした。これで一区切りがついたと思いました。

これからはシルバーに登録するとともにテニスをやろうと思いました。

テニスは入間市主催のテニス初級者講習に参加し、近くのテニスサークルに入会しました。経験のない者が仲間入りすることは仲間に迷惑かけることから必死になってサーブ、レシーブ等の練習をしました。疎外感を感じたこともあり、ある人からこのサークルは中級程度のレベルなのでレッスンを受けたほうがいいとアドバイス受けたこともあります。今はヤジを飛ばされながらも楽しんでいます。これからも暑さ寒さに負けず続けて行きます。

シルバーの植木班については、子供のころから野山を駆けめぐり廻り樹々に関して身近でした。そんなこともあり植木班に入りました。植木班は職人気質の厳しさでもありました、剪定の面白さ、お客様からの感謝、だんだん技術の向上も相まって前のめりになっていきました。

そんなこんなで3年が過ぎ、ある先輩が造園技能士のことを誇らしげに話し、その資格を有していることを知りました。私もせっかく植木班に所属し2級の受験資格があることからまずは挑戦しました。好きで興味はあるもののやはり国家資格です。甘くはなく覚えることも多く木の種類は100以上、9月の実技試験に向けての練習は確かにきつい感じました。その年は合格できました。

次の年に1級を挑戦しましたが実技の合格点に至らず不合格でした。昨年再挑戦し合格しました。試験に来ていた人は皆職人の方々のようです。ひょっとすると私が最高齢の70歳だったかもしれません。

これからも、一日一回は汗をかき身体を動かしていきます。



事務局からのお知らせ

令和7年度 理事会報告

●第4回理事会（令和7年9月25日開催）

審議事項

- デジタル化への取組について

業務執行状況並びに一般報告事項

- 入退会者について
- 代表理事・業務執行理事の業務執行状況の報告について
- 第11回元気な入間ウォーキング大会について
- 各委員会報告
- その他

●第5回理事会（令和7年10月23日開催）

審議事項

- 会員就業規約の改正について

業務執行状況並びに一般報告事項

- 入退会者について

- 各委員会報告

- 「認知症サポーター養成講座」について

- その他

●第6回理事会（令和7年11月27日開催）

審議事項

- 第11回元気な入間ウォーキング大会を終えて
- 第17回元気な入間文化祭開催計画（案）について
- 協賛金の支出について

業務執行状況並びに一般報告事項

- 入退会者について
- 各委員会報告
- その他

いよいよ開催！第17回 元気な入間文化祭

日 時 令和8年3月14日(土) 10:00～16:00 (予定)

場 所 入間市宮寺4102-288 シルバー人材センター全館

楽しさ満点！毎年大好評の文化祭を今年も開催！



募集期間 令和8年2月2日(月)から令和8年2月20日(金)まで
センター備付けの申込書にて記入ください。

募集内容

- 作品展示の部 サークルと個人を中心にお出品します
- バラエティーショーの部 参加者が楽しめる舞台を創造します
- 出店の部 イベント班・サークルでの販売をします

※サークルは非営利とし、メンバーの募集や交流を目的として出店します

◆抽選会で粗品を差し上げます

◆運営組織 第17回元気な入間文化祭実行委員会が企画運営に当たります

チラシを同封いたしますので、お知り合いをお誘いあわせの上、是非お越しください。

前回第16回の様子



配分金支払証明書の発行について（派遣事業は含まれません）

～1月下旬に皆様の元にお送りいたします～

【対象期間】令和7年1月分(令和7年2月末振込)～令和7年12月分(令和8年1月末振込)

- 会員の皆さんに支払われる配分金・会員業務委託料は、パートやアルバイトの給与所得ではなく雑所得として取り扱われます。これは、センターと会員との間には直接の雇用関係がなく、フリーランス（個人事業主）のため、仕事の実績に応じて配分金を受け取る関係にあることによります。
 - 雑所得の所得金額を計算する場合は、収入金額から必要経費の額を差し引いて計算するのが原則ですが、シルバー人材センターからの配分金に関しては租税特別措置法第27条に規定する「家内労働者等の事業所得等の所得計算の特例」の適用が認められ、65万円までの額を必要経費として差し引くことが出来ます。（令和7年度税制改正有）
- ※税制改正が行われているので最新の情報をご確認いただくか、税務署等にお尋ねください



Smile to Smile の登録をお願いします！

- 現在、便利な機能満載の「スマイルトゥースマイル」は、全会員の約6割の方にご登録をいただいている！まだ未登録の方は、ぜひこの機会にご登録をお願いします。

～ご登録いただくと、以下の便利な機能をご利用いただけます！～

センターからの各種通知や連絡をスマイルトゥースマイルで迅速にお届けしています。
(令和8年4月～会員の皆様お知らせ版はスマイルでの通知となります)

<通知される情報の一例> 配分金明細、請負事業における就業条件、研修会のお知らせ等

- 既に登録済みの方も、周囲で未登録の会員さんにぜひ登録をおすすめください！また、「登録方法がよくわからない」「操作に不安がある」という方は、事務局でお手伝いいたしますので、お気軽にセンターまでお越しください！

事務所の新しい仲間紹介

受付
おぎの
荻野 絹子



就業開拓
おかざわ
岡澤 孝幸



年末年始の事務局休業と就業報告書のご提出について

誠に勝手ながら、事務局は下記の期間を年末年始休業とさせていただきます。

年内最終業務日：令和7年12月26日(金)

休業期間：12月27日(土)～1月4日(日)

仕事始め：令和8年1月5日(月)

12月分 就業報告書 提出期限について

提出期限：令和8年1月7日(水)



《提出方法》窓口、郵送、またはセンター自動ドア脇の郵便受けにご投函ください。

就業開拓員の就業日について

就業開拓員の就業時間は、8:30～16:00、月12日間となります。

各就業開拓員の基本の就業曜日を下記のとおりといたします。

ご自身の担当者が何曜日に出勤しているかをご確認のうえ、ご連絡ください。

※急な訪問等で外出したり、都合により曜日が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

月・水・木

さきやま
崎山



さかい
坂井



すずき
鈴木



ないとう
内藤



かすや
粕谷



うすば
薄葉



きた
北



おかざわ
岡澤



みんなの健康広場

皆さんは日常生活の中で外出する機会をどの程度お持ちでしょうか。昨年はコロナ等感染症の継続や夏場の猛暑に伴う熱中症の多発で、大変厳しい環境となってしまいました。

当然、外出控えも増え、室内で過ごす時間も増えて運動不足や健康管理に苦労されたこと思います。このような経緯をふまえ日頃から外出する習慣を作っておくことも健康維持には大切なこと思います。

そこで今回は、身近にある公共施設である公園を使い、自分の健康状態に合わせた無理のない利用を始めてはいかがでしょうか。

まず天気の良い日を選び、自分の気に入った公園を歩いて四季折々の風景や植物を楽しみ、太陽の下で気分のリフレッシュをするだけでも十分だと思います。



◆彩の森公園
7時半からラジオ体操第一第二が流れます。



◆藤沢中央公園
この周りは公園が少ないので広くてリフレッシュするには最適です

入間市「公園データベース」への アクセス方法

入間市の公園一覧



会員数	
男	963名
女	469名
計	1,432名
(令和7年12月16日現在)	
発行所	
一般社団法人 入間市シルバー人材センター	
〒358-0014 埼玉県入間市宮寺4102-288	
TEL 04-2934-5350	
FAX 04-2934-5307	
E-mail iruma@sjc.ne.jp	

あけましておめでとうございます。
「いるまシルバーだより」令和8年1月号をお届け致します。

盛大に開催され、大勢の参加を頂きありがとうございました。

参加できなかつた方々も、健康に良いとわかつていても、歩くことは苦手、時間がないから等々あると思いますが、今後の「健康」のために次回は参加して頂ければ幸いです。

今回も、80才を超えて元気に働く仲間を紹介できました。皆さんも元気を頂けたことと思います。

また、元気に活動された方々の寄稿文も紹介できました。（寄稿ありがとうございました）

引き続き皆様に読んで頂ける「いるまシルバーだより」の発行を目指して広報委員一同努力して参りますので、よろしくお願い致します。

今年も皆様が健康で明るく良い年でありますようお祈り申し上げます。

編集後記